



令和6年7月22日 発行
東京都立しいの木特別支援学校
校長 濱渦 孝治
担当 鈴木 拓
電話 0436-66-2790

第4号
(学校便り)

地域と連携した教育活動

副校長 遠藤 隼

日頃より本校の教育活動への御理解・御協力を賜り、ありがとうございます。

昨年度は、2学期に1回実施した本校に地域の方をお招きした「地域貢献活動」ですが、今年度は2回に増やし、1学期に本校の児童・生徒が収穫した野菜を地域の皆様に配布することができました。今回本校で行った地域貢献活動の詳細については、担当からの記事を御確認いただき、私からは、地域貢献活動の目的等について話題にいたします。

学習指導要領には「前文」として、「学習指導要領における育成を目指す資質・能力を、教育課程を通じて子供たちにバランスよく育成していくこと。それぞれの学校において、必要な教育の内容をどのように学び、どのような資質・能力を身に付けられるようにするのかを教育課程において明確にしながら、社会との連携及び協働によりその実現を図っていくという、社会に開かれた教育課程の実現が重要である」ことが示されました。

本校においては、地域の皆様にしいの木の教育活動を知っていただくよい機会と捉え、地域貢献活動の際に地域の皆様に児童・生徒の学習活動を見ていただくとともに、児童・生徒の学習活動に（お客様として）参加するという形で御協力をいただいております。児童・生徒にとって地域の皆様から褒められたり、感謝されたりすることは、「他の人（学校以外の人）の役に立った」「他の人（学校以外の人）に喜んでもらった」という経験になり、自分と他者との関係を自他ともに肯定的に受け入れることにつながります。このような学びの積み重ねが、児童・生徒の主体性を引き出し、自分から活動しようとする意欲を育てていきます。また、本校の児童・生徒が活躍することにより、地域の皆様の理解促進が図られ、地域行事へのお誘いや、紙すきを教えてほしいといった御要望をいただいております。

引き続き、地域と連携した教育活動を充実させていくとともに、社会に開かれた教育課程の実現に向けて、学習指導要領の趣旨や本校の教育活動について保護者の皆様や地域の皆様と共有してまいります。

地域貢献活動 ～第1回 野菜配布会～

本校では地域貢献活動の一貫として、畑で収穫した野菜を地域の皆様にお配りする活動を行っています。7月3日（水）の第1回野菜配布会では、本校を会場として、じゃがいもを地域の皆様にお配りしました。

この野菜配布会に向けて、じゃがいもの収穫と袋詰め、チラシ・引換券の作成と自治会館へのお届け、看板作成など、全校児童・生徒で準備を進めてきました。椎の木台の自治会長様には、回覧板や自治会掲示板で近隣の皆様に周知していただくとともに、事前に自治会館で引換券の配布をしていただきました。

当日は、40名近くの地域の方々に御来校いただき、大盛況となりました。引換券を受け取ってじゃがいもの袋をお渡ししたり、素敵なお手紙をいただいたり、児童・生徒と地域の方々がふれあうとてもよい機会となりました。（文責 近藤 奈々）



9月の予定

1	日	
2	月	始業式 11時40分下校
3	火	給食始 第二期現場実習始
4	水	
5	木	
6	金	
7	土	
8	日	
9	月	
10	火	高等部水泳指導、避難訓練(地震)
11	水	
12	木	
13	金	小学部・中学部水泳指導
14	土	
15	日	
16	月	敬老の日
17	火	
18	水	しいの木集会、安全指導日
19	木	
20	金	小学部・中学部榎の実特支との交流
21	土	
22	日	秋分の日
23	月	振替休日
24	火	
25	水	授業参観日 短縮授業日 14時40分下校
26	木	
27	金	
28	土	
29	日	
30	月	短縮授業日 13時50分下校 保護者通信発送日

小学部

毎日暑い日が続いています。学部の授業では、夏を感じる内容を取り入れながら、楽しく過ごせるようにしています。

まずは水遊びです。水遊びのスケジュールカードを見ると、皆わくわくする気持ちを全開に着替えをしていました。簡易プールの中で、水鉄砲から飛び出る水を楽しむ児童もいれば、水面をボールでいっぱいにして楽しむ児童、体を伸ばしてゆったり水に浸かる児童、それぞれに水の気持ち良さを楽しんでいました。それから、縁日風の調理にも挑戦し、かき氷やたこ焼き等を作り美味しく食べていました。はっぴ姿で金魚すくいゲームも楽しみました。

楽しみを力に、暑さに負けずに1学期を元気に過ごすことができました。

(文責：森 澄美子)



中学部

夏の遊びとして、校庭に簡易プールを出し、水遊びを行いました。ダイナミックに水に飛び込む生徒、手や足で水の感触を楽しんで遊ぶ生徒など、一人一人遊び方は違いましたが、水遊びを十分に楽しむことができました。

7月12日(金)小学部・中学部で貸し切りバスを利用し、サンプラザ市原の温水プールに行ってきました。バスの中では期待感いっぱいの生徒たちは、初めての更衣室での着替えもスムーズに行うことができました。プールでは、「水泳帽子の着用」「プールサイドを走らない」等の公共のプールの決まりを守りながら、水慣れや歩行、バタ足などの水中運動を楽しみ、貴重な経験をさせていただくことができました。(文責：山田 麻衣)



高等部

6月の作業学習では、学校運営協議会委員や、ネットワーク袖ヶ浦等の様々な方の見学がありました。見学者からの質問に対して、生徒が自発的に作業内容を説明する場面もあり、見学者からは、たくさんのお褒めの言葉をいただきました。作業学習のねらいのひとつに「働く意欲」を育てることがあります。外部の方の率直な感想や肯定的な意見は、その場で聞いていた生徒達にもポジティブな影響を与え、「やる気スイッチ」を押していただきました。作業学習では、2学期に行う「55周年を祝う会」の準備も進めています。生徒の「できる事」を組み合わせ達成感のもてる作業学習を行ってまいります。(文責：古山 武)